

幼稚部 講師招へい 研修会

外部講師をお招きし、乳幼児・幼稚
部期の専門的指導と支援技術の向上を
図る。

日時 2026年7月8日 9:30 - 16:50

場所 本校・会議室

講師

東京都難聴児相談支援センター
センター長（元筑波大学教授）
松本 末男 先生

参加者 本校幼稚部・乳幼児教室職員
・浜松聴覚特別支援学校（1名）
・沼津聴覚特別支援学校（1名）

4つの学びポイント

幼稚部授業振り返り

「子どもの姿から紡ぐ授業構成と指導の意図」



午前中の中心・公開授業に対し、松本先生から丁寧なご助言をいただきました。幼児の行動の意味や教師とのやり取りについて細かく分析いただき、今後の具体的な支援方法や工夫点が明確になりました。

模範授業「意図をもった関わりが、自発性を引き出す」



中心授業と同じ幼児を対象に、松本先生が模範授業を行ってくださいました。マスクや小銭といった身近な物を使ってやり取りを進めながら、子どもの自発的な表現を引き出す、高度な指導技術を参観しました。

乳幼児教室の授業参観

「心を通わせ、共に歩む保護者支援のあり方」



乳幼児学級2グループを参観いただきました。早期からの「きこえとコミュニケーションの土台作り」や、ご家庭での豊かなやり取りを促すための保護者支援のあり方について、外部の視点から専門的に評価していただきました。

乳幼児学級担当への助言

「寄り添い、共に育てる専門性のアップデート」



松本先生から公開授業に対する助言をいただきました。「乳幼児期の音声や手がかりの受容」や「保護者が子どもの発信を受け止め、応答する関わりへの支援」など、松本先生ならではの指導のポイントを分かりやすく教えていただきました。

PHOTOギャラリー

